

## (1) 申請事業内容の具体的説明

### (1) 事業名

「語り座」10周年記念公演 祝熊本城天守閣復興  
「蘇る清正公の知恵と力」

### (2) 目的

熊本地震で崩れた天守閣の見学ができるようになる機会に、清正公が熊本の為に施した偉業を題材にして、全面復興を励まし、歴史と民話も知ってもらいたいと上演しました。

### (3) 10周年記念公演開催場所

県立劇場演劇ホール

### (4) 過去の助成実績

平成24年4月28日(土)「蛇の目と九曜」、平成26年9月7日(日)「武蔵と殿様肥後暦」  
平成29年5月27日(土)「運命の城」

### (5) 支援団体

なし

### (6) 入場料、チケット代

県立劇場入場料: 一般大人2,000円、小中高生500円、会員1,000円

### (7) 主催団体の会員の参加費、負担金

無

### (8) 参加人員

主催関係者 87人

一般来場者 869人、学生26人、ご招待133人

目の不自由な方も「語り」なら楽しんで戴けると、かねてからボランティア活動をしている関係から、こもれびの会から50人、点字図書館ご紹介が50人、熊本めぐみの園から20人(誘導ガイドさん込み)をご招待しました。

# 肥後の歴史物語と民話の会「語り座」 熊本県立劇場公演の実施内容報告

## 目的

肥後の歴史物語と民話の会「語り座」10周年記念公演

## 題名

「語り座」十周年記念公演 祝熊本城天守閣復興  
「蘇る清正公の知恵と力」

## 当日までの動き

- ・会場探し～申し込み～日程決定
- ・2019年1月当初の予定変更により、寿咲執筆始め(内容は、著書「加藤清正」を参考に何年も前から現地に足を運んで調べたもの)
- ・演出、出演者に依頼、関係者に協力依頼
- ・5月、台本完成 ・台本製本50冊
- ・チラシのデザイン考案、掲載文を書き、写真などを集める一作成一印刷
- ・6月8日第1回顔合わせ
- ・全体練習17回、第一部稽古7回、練習場手配、全員に連絡、
- ・チケット作成、プレイガイド関係はドコサに依頼、大部分は出演者天売
- ・講談は神田紅師匠からの直接個人指導を受けに2回福岡に出向く
- ・7月～衣裳準備…清正公用、森本義太夫用、鹿子木量平用、横島庄屋用、赤岩老人用、行末塘庄屋用、側室みつ用、語り手用、農民男女用13着、
- ・プログラムへの寄稿依頼…菊池市、八代市、玉名市、菊陽、甲佐、御船各地を訪問する
- ・案内状発送
- ・演出、音響、照明、舞台、会場などの方々との打ち合わせ
- ・9月7日12時～舞台、音響などの仕込み、19時から21時半リハーサル
- ・9月8日9時～ゲネプロ、13時開場、13時半開演

## プログラム

- 13:30 **第1部 ザ・清正公さんのHIGO民話**—清正公が登場する各地の民話  
脚本・語り指導・選曲・司会・語り:寿咲亜似、演出:堀田 清、音響:菊本 明、
- 1.プロローグ
  - 2.踊り ポンポコニヤ…西崎流恭祠会
  - 3.早鷹天神、渡鹿堰…高橋喜久子
  - 4.日向往還と一里木、笛田神社の銀杏…島村幸子、甲斐美恵子
  - 5.緑川のガツパと清正公さん…橘 君子
  - 6.八代のガワツパ九千坊(唄入り)…滝川貴子、・囃子…椿日登美、演奏…椿会
  - 7.立岡の堤…釜賀裕子
  - 8.味生池の大蛇…鬼塚敏子
  - 9.清正公さんと二匹の兄弟狐…原口由美
  - 10.踊り お陰参り…西崎緑祠
  - 11.菊池築地井手…別府祐子
  - 12.周行坊…小西裕子

### 13、はなぐり井手…アイ婆ちゃん

## 14:30 第2部 語り劇「蘇る清正公の知恵と力」

熊本は加藤清正公の治水、土木、干拓事業によって画期的に生産量が伸びて、災害も減り人々に笑顔が戻りました。けれども工事の苦労は並大抵の事ではありません。その苦労もすべては民のためと心血を注ぎ先頭に立つ姿は、クマモト地震からの復興に向かう人々の姿に重なります。県内各地に残る国づくり工事の逸話を寿咲亜似の脚本により、語り、講談、劇、踊り、生演奏を織り交ぜて分かりやすく、楽しく公演しました。

- ・第一場 清正公さんと正室かえで
- ・第二場 横島干拓
- ・第三場 八竜大明神
- ・第四場 城づくり～講談：横手の五郎
- ・第五場 行末塘
- ・第六場 八代新牟田干拓とおざや節
- ・第七場 遥拝堰・忠正を偲ぶ
- ・第八場 鶯の瀬堰
- ・モノローグ

語り：講談：寿咲亜似、劇：桑路ススム、中嶋盛夫、四丸省司、梅木厚子、牛嶋祐樹、

西二郎、後藤修一、語り座民話塾生9人

作曲・演奏：箏、藤川いずみ、ピアノ、志娥慶香、

踊り：西崎緑詞と恭祠会の皆さん7名、民謡：椿日登美と椿会3名

企画・脚本・プロデュース：寿咲亜似、演出：堀田清、舞台監督：山辺次郎、黒子

音響：県立劇場、菊本明、照明：色川伸、舞台：吉本美術

衣裳：別府祐子、寿咲亜似、小道具：高橋喜久子、

ビデオ撮影：サンビデオ、記録写真：服部和洋、背景絵：洲崎悠一

## 16:30 第3部 蘇れ清正公さん、

・おもてなし武将隊清正公、演舞

・講談「加藤清正」、出演：神田紅

## 17:30 フィナーレ 全員登場

## 17:40 終演

4時間にも及ぶ公演で、目の不自由な方など途中退席した方もありましたが、「時間など忘れて楽しむ事ができました。」「歴史話は難しいと思っていたが、わかり易く、楽しかった」など会う人ごとにお褒めの言葉を戴きました。

出演者も努力が評価に繋がったことを実感して、今後もやる気満々。「語り座」寿咲亜似の指導の元、熊本の各地に伝わる先人が生きた証し「民話、や熊本に特化した「歴史物語、を語り続けていく熱意に燃えているところ」です。

こうして、10周年記念公演が大成功のうちに終了できたのも、今回の助成を戴いたからこそです。

助成戴いたことに感謝しながら、ご報告とさせて戴きます。ありがとうございました。

## (2) 申請事業の収入支出予算の詳細

(単位:円)

## ① 収入

項目	予算額	決算額	説明
自己負担金	984,480	260,290	会費積立金
入場料 チケット売上収入	1,375,000	1,793,000	一般2,000円×869人、会員1,000円×42人、学生500円×26人 ご招待133人(目の不自由な方他)=1070人
広告収入	300,000	850,000	プログラム広告100,000円×3件、50,000×2件、30,000×8件、20,000円×2件10,000×17件
助成金・寄付金	300,000	250,000	熊日文化スポーツ基金 15万円 熊本放送文化振興財団10万円
21ファンド	1,500,000	1,540,000	
合計	4,459,480	4,693,290	

## ② 支出

(単位:円)

項目	予算額	決算額	説明
謝礼、出演料	1,100,000	1,052,278	作曲ピアノ、箏演奏(2人)180,540円、神田紅306,279円、武将隊54,000円、演劇:(10人)213,112円、踊り:(8人)135,000円、その他謝礼163,347円
賃金	250,000	156,800	演劇サポート(1人)100,000円、チラシ配布、ポスター貼り(20人)60,000円、受付(4人)40,000円、会場内(6人)20,000円、着付け(3人)28,800円
旅費、交通費	140,000	84,370	出演者旅費(東京往復航空券)2人×48,790円、新幹線(岡山～熊本)17,000円、タクシー代12,961円
宿泊費	30,000	34,100	出演者宿泊費、2人1泊=34,100円
使用料・賃借料	554,280	860,380	県立劇場借上 494,970円、付属設備借上 336,640円、稽古場借上 28,770円
委託料	1,280,000	1,416,207	照明 270,540円、音響 80,815円、舞台美術 247,860円、演出 250,000円、舞台監督 140,940円、舞台背景画 40,000円、記録写真 30,324円、写真プリント 30,836円、ビデオ撮影 64,800円、DVDダビング 82,500円、脚本執筆 150,000円、講談授業料 7,840円、チケット販売手数料 19,752円
印刷費	525,000	493,438	台本コピー代 8,000円、チラシ 88,209円、プログラム 310,000円、チケット18,684円、パンフレット 49,945円、お礼状 18,600円
通信運搬費	87,200	34,561	案内状郵送 30,138円、衣装送料 1,261円 パンフレット送料 3,162円
看板代	30,000	0	立看板1枚(19,440円 会場附属設備に含む)
広告代	300,000	108,000	テレビスポット108,000円
飲食費	73,000	329,722	出演者、スタッフ弁当お茶代 46,900円、会議等食事代 40,210円、副食 7,612円、食事代 235,000円
衣装代	30,000	93,889	清正衣装他借料 19,732円、制作料 40,000円、衣装購入 34,157円
消耗品	60,000	29,545	PRインク・用紙28,143円、化粧品 1,396円
合計	4,459,480	4,693,290	

「語り座」十周年記念公演

祝熊本城天守閣復興

# 蘇る清正公の

# 知恵と力

はなぐり井手

横島

八竜

行末塘

遥拝堰

鶴の瀬堰



2019年

9月8日 日

13:00 開場  
13:30 開演

熊本県立劇場 演劇ホール

主催：肥後の歴史物語と民話の会「語り座」

助成：公益信託くまもと21ファンド 熊本放送文化振興財団 熊日文化スポーツ基金

後援：熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、熊本県文化協会、熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、RKK、TKU、KKT、KAB、FMK、FM791

## プログラム

### 【第一部】

#### ザ・清正公さんのH I G O 民話

脚本・進行・語り／寿咲亜似

- 一 プロローグ
- 二 踊り「ポンポコニヤ」…西崎恭祠会
- 三 「早鷹天神」「渡鹿堰」…高橋喜久子
- 四 「日向往還と一里木」…甲斐美恵子
- 五 「笛田神社の銀杏」…島村幸子
- 六 「緑川のガツパと清正公さん」…橘 君子
- 七 「八代のガツパ九千坊」(唄入り) …滝川貴子
- 八 「立岡の堤」…釜賀裕子
- 九 「味生池の大蛇」…鬼塚敏子
- 十 「清正公さんと二匹の兄弟狐」…原口由美
- 十一 踊り「お陰参り」…西崎恭祠会
- 十二 「菊池築地井手」…別府祐子
- 十三 「周行坊」…小西裕子
- 十四 「はなぐり井手」…アイ婆ちゃん

### 【第二部】

#### 語り劇「蘇る清正公の知恵と力」

脚本・語り・講談／寿咲亜似  
第二部モノログ案／福田正秀

- 第一場 清正公さんと正室かえで
  - 第二場 横島干拓
  - 第三場 八竜大明神
  - 第四場 城作り～横手五郎
  - 第五場 行末塘
  - 第六場 遥拝堰～忠正を偲ぶ
  - 第七場 八代新牟田干拓とおざや節
  - 第八場 鶴の瀬堰
- モノログ

### 【第三部】

#### 「蘇れ清正公さん」おもてなし武将隊清正公 講談「神田紅が語る加藤清正」 フィナーレ



©熊本城おもてなし武将隊

《第三部ゲスト》  
熊本城おもてなし武将隊  
加藤清正

演出／堀田 清

企画・プロデュース・構成・脚本／寿咲亜似

舞台監督／山辺二郎 照明／色川 伸 音響／菊本 明 舞台／吉本美術 背景絵／洲崎悠一  
衣装／寿咲亜似 別府祐子 小道具／高橋喜久子 橘 君子 制作協力／Comodo arts project

# 出演者プロフィール



## 神田 紅 (講談)

福岡県出身。早稲田大学商学部中退後、文学座付属演劇研究所を経て女優の道を歩き始めるが、昭和54年講談師・二代目神田山陽の語り口と講談の魅力にとりつかれ門下生となり神田紅を名乗る。平成元年真打昇進・本牧亭にて昇進披露興行。その特異なキャラクターを活かした「芝居講談」という新しいジャンルを開拓、明るく楽しくわかりやすい芸風で、古典から現代ものまで幅広い作品を得意とする。講談のほかにも、女優、映画評論家、エッセイスト、レポーターとしても活躍。平成14年紅一門を旗揚げし、現在弟子は4人。平成29年で芸道40年を迎えた。講談の普及のための講談教室「紅塾」で東京、福岡合わせて100余名の生徒を熱心に指導している。平成13年～現在、全日空機内寄席のパーソナリティー放送中。平成29年度「スターの手型」顕彰。著書は「紅恋源氏物語」「語って紅伝」「女の独り立ち」など。



## 堀田 清 (演出)

1950年生まれ、益城町在住。劇団石代表、熊本演劇人協議会顧問、益城町文化協会会長、益城町文化会館元館長。1970年、NHK 放送劇団解散後、舞台公演を目指す劇団石を設立。優しさや思いやりをテーマにした作品を中心に舞台活動を展開中。代表作はダニエル・キイス原作の「アルジャーノンに花束を」。他にCM、ラジオドラマ、TKU 熊本の偉人シリーズ9年連続出演、映画等にも出演。「青柳」「庭に一本夏目の金ちゃん」「わが青春のムラン・ルージュ」「夢・草枕」「漱石の四年三カ月」を熊本、新宿公演に演出、演出助手、役者で携わる。平成26年、熊本県文化懇話会新人賞を受賞



## 藤川いずみ (箏)

ソロリサイトを国内外で展開。邦楽創造集団オーラJ団員、東京室内歌劇場の箏奏者として文化庁巡回公演。日韓伝統オーケストラ、「TRINITY」(箏・フラメンコ・ピアノ)、東雲座など結成し異ジャンルとのコラボレーションで第1回目より音楽担当。海外招聘演奏多数。学校邦楽教育で講演会やワークショップ。万里の長城杯国際音楽コンクール第一位。信友社賞受賞。熊本県立第一高校邦楽部講師。熊本日豪協会理事 <https://www.koto-izumi.com>



## 志娥 慶香 (作曲・ピアノ)

熊本市制100周年記念人づくり基金の助成を受け、アメリカのパーカー音楽大学映画音楽作曲科に入学し、2008年首席卒業。映画「マジックコートピア」(遠山昇司・丹修一監督)、TVアニメ「宝石の国」(市川春子 原作・京極尚彦監督)第8話エンディングテーマほか、映像作品やCM音楽制作を手がける。西日本新聞の新作映画評など執筆活動も行う。2016年よりフィンランドにて毎年公演を行っている。フラメンコ・林田紗綾と新箏・藤川いずみとのトリオ「TRINITY」は結成10周年を迎え、2017年スペイン公演。第41回信友社賞受賞。



## 西崎 緑祠 (踊り)

高校卒業と同時に、東京、西崎流家元二代目西崎緑へ入門し、6年間で弟子として修行する。その間、西崎流師範を取得し、西崎緑海外公演や多数の野外公演に出演。その後、熊本へ帰り、築城400年祭をはじめ、様々な官公庁主催のイベントに参加し、熊本の若手舞踊家育成にも携わっている。



## 椿 日登美 (民謡)

日本民謡協会会主、日本民謡協会八代支部支部長、本條流端唄師範「本條秀椿」を襲名、平成7年九州民謡フェスティバルでグランプリに輝き、NHK 全国民謡フェスティバルに出演。平成9年第2回、球磨川舟唄大会グランプリ受賞。キングレコードより「八代おざや節」歌謡曲「未練恋歌」他発売。「八代おざや節」全国大会を開催して地域の伝統文化の発展に貢献。民謡の発掘・普及に努め、和楽器や民謡のすばらしさを継承している。



## 桑路 ススム (演劇) / 第二部 清正公役

高校演劇と地元劇団にて芝居の虜に。高校卒業後上京、10年間の活動後帰郷し活動再開。現在フリーの役者として、舞台を中心に映画・ドラマ・CM等幅広く活動中。〈最近の主な出演作品〉舞台：『ハーンが見た「熊本のこころ」』、劇団「石」『水平線の歩き方』 / ドラマ：TKU『合志義塾〜カタルパの樹がつなぐ明日〜』、NHK大河ドラマ『いだてん』 / 映画：『オズランド』



## 四丸 省司 (演劇) / 第二部 庄屋伝作、老人役

北海道出身、元東京芸術座所属。現在三角町在住、地元の小学校で「読み聞かせのおじさん」として活動中。仲間と共に、三角の昔話を上演したり本の出版など地域活動を行っている。平成22年、明治時代の三角港建設を題材にした短編小説『海の墓標』を脚色、朗読劇を上演した。



## 中嶋 盛夫 (演劇) / 第二部 森本義太夫、鹿子木量平役

劇団 真夜中ミサイル所属。96年劇団「石」入団。在籍期間約8年間。出演、舞台進行、制作にもかかわる。出演作品多数、また客演として劇団市民舞台、劇団昇天回廊などの作品にも出演。06年より現在所属している劇団真夜中ミサイルに加入し主に舞台監督と出演などに携わる。



## 梅木 厚子 (演劇) / 第二部 側室 浄光院みつ役

おはなしボランティアを始めて18年目。現在、芳野中学校で学校図書司書業務補助員。得意は、語りと手遊び。いろんなところで、物語を語り、ホットする楽しいひとりの、つくりびとになりたい。劇団「石」OB。



牛嶋 祐樹 (演劇) 第二部 農民役



後藤 修一 (友情出演) 第二部 庄屋八郎兵衛、村人役



西 二郎 (友情出演) 第二部 農民役

## 民話語り塾 塾生募集中!

- ① 10:00 ~ 11:50
  - ② 13:00 ~ 14:50
  - ③ 18:30 ~ 20:20
- 第1・第3火曜日

◎ 詳しくは…「語り座」096-358-4841 (洲崎)

## 《語り塾みんわーず》

### 藤組



釜賀裕子、滝川貴子、小西裕子、鬼塚敏子

### 桃組



甲斐美恵子、島村幸子、橘 君子

### 梅組



原口由美、別府祐子、高橋喜久子

文化生話部

bunka@kumanichi.co.jp  
TEL:096-361-3181 FAX:096-361-3290

# 清正の逸話 ドラマチックに

## 来月8日 県立劇場 「語り座」10周年公演



豪華ゲストと共にドラマチックな舞台を届けたい」と意気込む「語り座」の寿咲亜似＝熊本市中央区

肥後の歴史物語と民話の会「語り座」の10周年記念公演「蘇る清正公の知恵と力」が9月8日、熊本市中央区の県立劇場で開かれる。代表の寿咲亜似は「熊本の国造りを成功させた清正公の話を通して、地震からの復興途上の熊本に希望を与えたい」と意気込む。

寿咲が、県内各地に残る民話を収集し後世に伝えようと2009年に設立。現地に足を運んで集めた資料や音声データを元に台本を作り、100本以上の民話を語り継いできた。

演劇、日本舞踊を織り交せてドラマチックに演じる。演奏は箏奏者の藤川いずみとピアノリストの志城慶香。寿咲は、怪力で知られ熊本城築城に携わった「横手五郎」の民話を語る。

記念公演は3部構成で、第1部は寿咲が主宰する「語り塾」の塾生が、「清正とガワツパ」など11話を披露。第2部の「語り劇」では、清正の逸話を語り、

「生きた言葉で語られる話は、躍動感に溢れていて面白い」と寿咲。10年続けてもまだ県内の民話を語り尽くせていないと言いつつ、今は「おてもやん」など女性にまつわる民話をまとめ、伝えていきたい」と意欲を新たにしている。

13時半開演。一般2千円、会員千円、高校生以下500円。同会096(358)4841。(平澤碧惟)





## —公演御礼

「語り座」10周年記念、祝熊本城天守閣復興「蘇る清正公の知恵と力」公演において戴き、またパンフレットへの広告掲載、チケット販売、受付、会場案内など沢山の応援、ご協力、ありがとうございました。

この日は朝8時から第二部の衣装をつけてのリハーサル。前日夜のリハーサルに加えて照明、音響、絵を出すタイミング確認等

の大事なリハです。終り次第、今度は、一部の衣装に着替えて、第一部のリハーサルです。終わったのはもうお昼過ぎ、慌ててお弁当をかき込み、本番に臨みます。13時30分開演、ロビーでは長蛇の列ができていて、並んで下さった皆様は、その人の多さに驚いたそうです。1140席満員御礼でした。第一部は、



民話語り塾生さん達の発表会で、寿咲亜似がアイ婆ちゃんになって進行をしたり、間に西崎流の踊りや椿会の歌が入って色を添えて戴きました。前の方に目の不自由な方、付き添いの方も合わせて



116名と来賓方をご招待、樺島知事もおいで戴き、最後まで観ていただきました。そんな温かさ溢れる雰囲気に助けられて、皆本番がうまくいったようです。一部が終わり次第、10分の間に婆ちゃん衣装から和服に着替えなければなりません。多分眼の色が変わっていたと思います。ギリギリセーフ！1分も休まず、第二部冒頭から出っ放しです。語りをしたり、奥方になったり、側室になったり、講談をしたり、10周年に当り思い残すことはありません。

清正公役の桑路さん、庄屋と老人役の四丸さん、森本義太夫、鹿子木良平、農民三役の中嶋さん、みつ役の梅木さん、そして農民役の西さん、牛嶋さん、独特のキャラだ



った後藤さん、農民役の塾生の皆さん、6月から週一度夜遅くまでの稽古、本当にお疲れ様でした。本番で苦労が花開き感無量です。踊りの西崎緑祠さんと恭祠会のみなさん、民謡椿日登美さんと椿会の皆さん、そして音楽なくしては良い舞台はできません！ピアノ、作編曲の志娥慶香さんと箏の藤川いずみさん、演出の堀田清さん、音響

照明、舞台美術、それに洲崎悠一氏の背景絵と全員のチームワークにより皆さんに喜んでいただける舞台が出来上がったと思います。

第三部は、おもてなし武将隊の清正公演舞と私の師匠である神田紅師匠の「加藤清正」聞き応えのある講談でした。

終ってみればなんと4時間経っていて、予定オーバー！お尻の痛い思いをさせてすみませんでした。「でもそんなに長さは感じませんでした。」「分かりやすいお話で、とても楽しく勉強になりました」という声に、ホッとしました。

こんな大掛かりな舞台は10周年だからできたことで、これからは、コツコツと熊本の物語を語っていきますので、また応援をよろしくお願い致します。

令和元年9月吉日

「語り座」創座長 寿咲亜似



## 場面写真集

音楽ピアノ志娥慶香さんと箏の藤川いずみさん

\* 庄屋伝作が人柱沈む四丸さん名演技！

踊り、西崎恭祠会



1 清正とかえで

2 横島干拓

3 八竜大明神

4 城づくり～

横手五郎

5 行末塘

6 八代新地干拓

7 遥拝堰～忠正を偲ぶ

\*⇒側室みつと清正公

8 鶉の瀬堰 プロローグ



\*←大根と芋、名コンビ!



\* 甲佐町八竜、ウワー八頭の龍じゃあー



\* 扇崎庄屋八郎兵衛と

民謡椿日登美氏と椿会、西崎恭祠会、「おざや節」



\* 八郎兵衛の女房と



⇒今度は本覚院あけひになりました。



清正公の子供たち 絵 洲崎悠一



\* 西崎緑祠氏「肥後の殿様」



\* 鹿子木量平にインタビュー

第3部 おもてなし武将隊加藤清正、  
\* 武者んよか演舞でした



神田紅師匠 講談「加藤清正」

フィナーレまたどこかでお会いしましょう！



最後までご覧いただきまして、ありがとうございました。

お礼状には、写真を載せてご覧戴こうと、写真の出来上がりを待つうちにお礼が遅れました事、どうぞお許してください、今後とも引き続き応援下さいますようお願い致します。「語り座」創座長 寿咲亜似